

【次世代】施策の柱34

①予算事業名	具志川城跡保存修理事業	予算科目	10-5-2-2	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	次世代のための島づくり		
②担当部課名	博物館	事業実施(予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	伝統文化の継承と文化遺産の保護・活用 施策の柱34-4		
③事業内容	<p>・国指定史跡「具志川城跡」は海に面した石灰岩独立丘陵上に築かれたグスクで、眼下にはグスク時代に唐船が停泊したと伝わる大和泊海岸から久米島空港が一望できる風光明媚な場所にある。今後の史跡一帯の保存整備と将来的に想定される道路改良工事等の公共事業に係る現状変更に対して、自然景観保全及び関連文化財の保護活用を図るため、2ヶ年事業で保存活用計画を策定する。</p> <p>・予算は「具志川城跡保存修理事業」に内包される。</p>						
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度(予定)	32年度(予定)	
	財源内訳	(a)国庫			11,228,000	11,228,000	11,228,000
		(b)県費			491,000	491,000	491,000
		(c)地方債等					
		(d)一般財源			2,323,000	2,323,000	2,323,000
	計(a~d)	0	0	14,042,000	14,042,000	14,042,000	
	特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	1年次(初年度) 第1次地形図作成(S=1/1000)、保存管理計画策定委員会開催(2回予定)					
	平成31年度(予定)	2年次(最終年度) 第2次地形図作成及び周辺文化財登録作業、保存管理計画策定委員会開催(3回開催予定)、保存管理計画書刊行					
	平成32年度(予定)						
⑦成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値(29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値(37年度)
	地形図(1000分の1予定)	目標	(/)	()	()	()	()
		実績					
	保存計画策定委員会開催	目標	(/)	(委員会2回開催)	(委員会2回開催)	()	()
		実績					
事業成果効果	<p>・本事業を実施することで、具志川城跡の適切な保存活用と、計画的な整備事業を実施することができる。</p> <p>・指定地の見直しをはじめ、具志川城跡及び周辺に所在する関連文化財を調査し、地形図に登録することで、保存・活用を積極的に推進することができる。</p>						
⑧写真及び図面							